

BOOK ブックレビュー REVIEW

編集部厳選の3冊

話題の一冊

HR部門責任者のアドバイザーとなるための
必須知識を網羅

『人材採用・人事評価の教科書』

各務晶久

労働力不足や事業環境変化の激

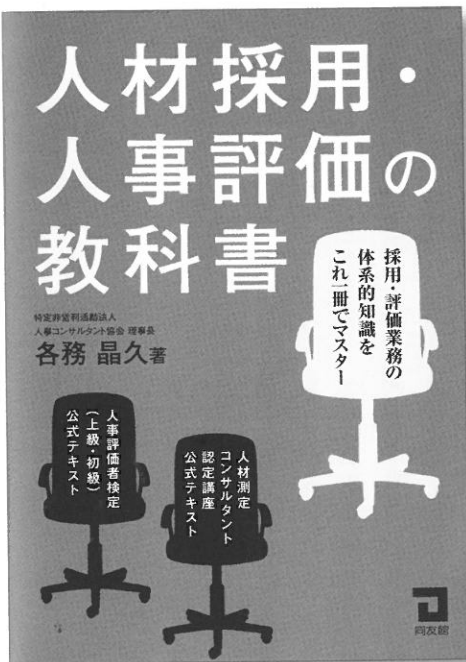
しさを背景に、「人的資源」を
いかに獲得し、適切なマネジメント
によって最大化していくかとい
うHR戦略にきわめて大きな注目
が集まっている。人材ビジネスの
理想像は、クライアントのHR戦
略立案・実行におけるアドバイザ
ー、パートナーとなり得ることだ
ろう。こうした理想像を意識して
いる人に一読してほしいのが、人
的資源の獲得にあたる「採用」と
マネジメントのコアである「評価」
についての知識をまとめた本書だ。

著者は、人事分野のコンサルタ
ントとして高い評価を獲得、特定
非営利活動法人・人事コンサルテ
ィング協会の理事長を務める人物。
同協会は「人材測定コンサルタン
ト」という資格の認定元であり、
本書は同資格認定試験の公式テキ
ストでもある。本書を手にとった
ことを契機として同資格に挑戦す
るといった新たな目標を見出す読者

もいるだろう。

「人材採用」に関しては、労働者
派遣やアウトソーシングなど、い
わゆる「労働サービス」の活用も
含め雇用ポートフォリオに基づく
採用人数の決定といった「採用計
画」、職務適応能力・職場適応能
力・コンピテンシーなど求める人
材像の策定、採用マーケティング
の考え方などが図解も多用しなが

らわかりやすく解説されている。
「人事評価」についても、成果主
義と能力主義それぞれの詳細、モ
チベーション理論や目標管理制度
の概要や運用方法、人事評価の種
類や評価面接のポイントにいたる
まで、詳細に解説されている。最
新の学説を含め体系だった知識が
学べると共に、事例研究なども挙
げられており、人材ビジネスに関
わる人にとってはリアリティーを
持つて読み進められる内容である。
人材ビジネスをクライアントの視
点から見るという意識を育てる契
機ともなるだろう。企業の経営者、
人事戦略の立案に関わる責任者な
どに頼られる存在になるために役
立つ一冊だ。



同友館 2200円+税